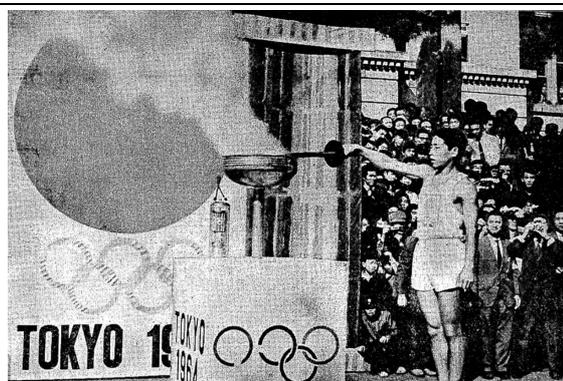


# 東京オリンピック パラリンピック 2020 を問う練馬の会(仮) 2・7 結成集会



東京オリンピック 1964 年・開会宣言をするヒロヒト



東京オリンピック 1964 年・聖火リレー



東京オリンピック 1964 年・開会式でオリンピック旗  
を搬送する自衛隊員

日時：2020年2月7日（金） 18：40開場 18：45開始

場所：練馬区厚生文化会館

問題提起：宮崎俊郎(「オリンピック災害」おことわり連絡会) ※資料代：500円

呼びかけ：池田五律(戦争に協力しない！させない！練馬アクション) 中川信明(練馬教育問題交流会)

連絡先：090-5208-5803 (池田)

獲得メダル数を競ってナショナリズムを煽るオリンピック。

視聴率優先でルールも変える商業主義。

「復興五輪」は大嘘。福島原発事故被災者支援は打ち切って、巨額の税金、無駄遣い。

儲けるのは広告代理店とゼネコン。

立ち退きを強制し、ホームレス追い出し、挙句に、「テロ対策」を理由に治安弾圧体制の強化。

開会式での曲芸飛行など、自衛隊イベントでもあるオリンピック。

開会宣言するなど、天皇イベントでもあるオリンピック。

児童・生徒を動員して「日の丸」振って応援させ、

「お国のために戦うアスリート」が「君が代」を「斉唱」する光景をテレビは大写し。

障害者スポーツにもナショナリズムや商業主義を持ち込み、

能力主義的差別選別を強め、障害者に分断を持ち込むパラリンピック。

練馬区大泉学園町を所在地とする陸上自衛隊朝霞駐屯地は、射撃の会場。

朝霞駐屯地にある自衛隊体育学校所属のアスリートは、自衛隊の広告塔。

朝霞駐屯地は「警備」の拠点。

総合運動場では、7月18日に「聖火リレー」のイベント。

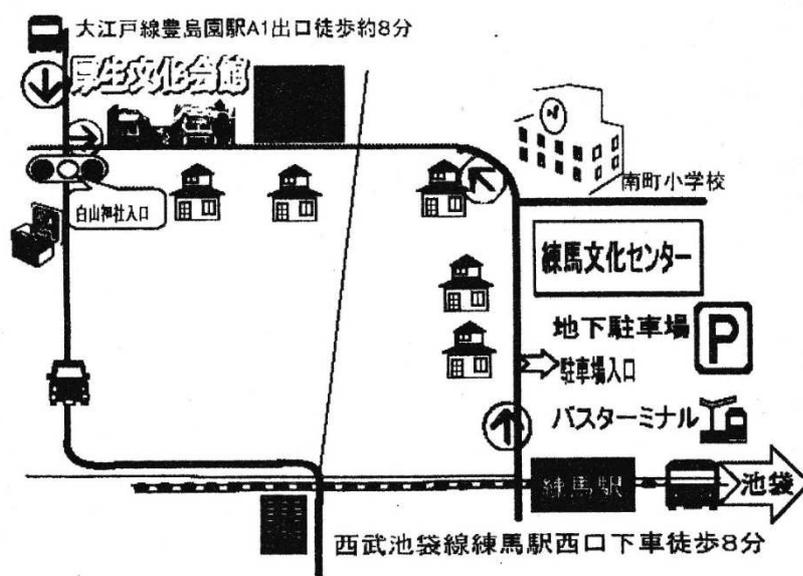
練馬でも「聖火リレー」応援などに、児童・生徒が動員されるおそれも・・・。

「東京オリンピック・パラリンピック 2020」の問題性を明らかにし、

児童・生徒の動員など「協力」を強制させないための取り組みが必要である。

そう考え、「東京オリンピック・パラリンピック 2020」を問う練馬の会（仮）を結成します。

是非、結成集会ご参加ください。



西武池袋線 練馬駅西口下車徒歩8分  
大江戸線 練馬駅下車徒歩8分  
大江戸線 豊島園駅下車徒歩8分